

全国育樹祭開催 ―東秩父村 3 名の方が受賞―

11月17日（日）、第37回全国育樹祭の式典が熊谷市彩の国くまがやドームにて皇太子殿下をお迎えし、盛大に開催されました。

全国育樹祭は、「育てよう みどりは未来の たからもの」をテーマに、林業や「彩の国みどりの基金」などの取り組みを全国に発信するとともに、美しく活力のある森林づくり、みどりを次世代につないでいくことを目的として行われたものです。

埼玉県緑化等功労者の個人の部として東秩父村は、礒田博安さん（皆谷）、高山利雄さん（安戸）、渡邊富藏さん（白石）の3名の方が表彰を受けました。皆さんおめでとうございます。



礒田 博安さん



高山 利雄さん



渡邊 富藏さん



和紙の里では、細川紙の歴史、文化等の説明を聞き、和紙漉きの体験を行った上田知事。とても奥ゆかしい魅力のある和紙にふれることができ、これからの日本のあるべき姿を埼玉で実現していくという強い思いを再確認されたようです。

11月27日（水）、埼玉県知事・上田清司氏が東秩父村和紙の里を訪れました。上田知事は就任以来、「安心を実感する埼玉・チャンスあふれる埼玉・生活を楽しむ埼玉」を、全力で現実のものとしていきたいとの理念から、県内をくまなく訪問し、どんな所へもとことん訪問し、とことん見学し、とことん話し合っていくという「とことん訪問」を実行しています。

上田知事のとことん訪問

放射能に関するお知らせ

●水道水（原水・浄水）

東秩父村の水道水は、放射性物質（セシウム134・セシウム137）の検査の結果、国の指標（セシウム134およびセシウム137の合計値が10ベクレル/リットル以下）を下回っています。現在のところ、水道水の安全性に問題はありません。

検査機関 （株）日本環境調査研究所

◆原水	採水日	11月13日	◆浄水	採水日	11月5日
	測定日	11月14日		測定日	11月6日
	全浄水場	検出限界未満		全浄水場	検出限界未満

※検出限界未満とは、検査で放射性物質が検出可能な最小量未満です。

●農産物等

分析機関：一般財団法人 材料科学技術振興財団
一般財団法人 新日本検定協会 SK横浜分析センター
埼玉県衛生研究所

平成25年4月1日以降検査

品 目	採取日 結果判明日	放射線物質（ベクレル/キログラム）		
		セシウム134	セシウム137	放射性セシウム計
ダイズ	12月2日 12月5日	<4.76	<5.14	—
ソバ	12月2日 12月5日	<4.36	<5.18	—
ハウレンソウ	12月9日 12月12日	<3.8	<5.6	—
基準値（一般食品）				100

（注）「<〇〇」とは、検査機器で測定できる検出限界値（3.72～7.20ベクレル/キログラム）未満であることを示します。

槻川小学校校歌披露！

11月27日（水）、29日（金）の授業参観日にあわせ、体育館において保護者や地域の方々に発表しました。全校児童で声を合わせ、立派に歌っている姿をみましたが、歌詞に込められた思いが歌い継がれることを感じられました。



▲校歌発表会の様子

山は笠山川は槻川
ああほくたわしたちの
母なる学校 槻川小学校
青空にさえずる鳥も
未来の夢を歌にして
声高らかにうたってる
友だちどうし肩くんで
いつか実のなる木になろう

槻川小学校校歌

作詞 大谷佳子
作曲 富沢裕